

2004 年 6 月 1 日発行
発行人：徳丸 公義
発行所：神戸市中央区海岸通 8
神港ビルヂング 5 階 509
TEL/FAX：078-393-0050
(TEL・FAX とも同じ番号です。)
E-Mail：kobekeio@dream.ocn.ne.jp
URL：<http://www.kobekeio.org/>
編集：堀 友子・八巻 啓郎

～ 2004 年度総会報告 ～

2004 年 5 月 21 日（金） 御影蘇州園にて開催
当日は、先に配布の議案書（案）どおり出席者
多数の拍手で承認を得、無事新体制がスタートす
ることになりました。

『就任ご挨拶』

神戸慶應倶楽部会長

五代 友和（昭 37 商）

このたび、とうとう
会長職をお引き受け
することになりました
が、振り返ってみま
すと、諸先輩方が嘗々
と築き上げられた神
戸慶應倶楽部の歴史
と伝統は、歴代会長、
幹事長のリーダーシ
ップと会員の皆様の



積極的なご参加と活動でいよいよ充実して来た
と思います。

三田社中とか、塾員という独特の表現で結ば
れている我々の同窓意識は、特に自前の倶楽部
ルームを持つという恵まれた環境にある我々神
戸慶應倶楽部は、世の中にもまた、他の三田会に
も類を見ないものだと思います。

そして今や、多くの同好会活動も活発で、そ
の存在感はますます大きくなっています。

会長という大役を仰せつかりましたが、あら
ためて曾ての濱根会長をはじめ多くの諸先輩に
導かれて今日あることを思い、そのご恩に報い

るためにも精一杯お役をつとめねばと存ずる次
第です。

ただ、今は激動の時代、戦後 60 年を経て、世
の中の構造が大きく変わろうとしています。
経済情勢の先行きも混とんとしていますし、社
会の多くの歪みが出ている時代です。

こんな時こそ、我々メンバーが、互いに切磋琢
磨し、また、やすらぎを得ながら、同時に自分
自身を高めていく場としての神戸慶應倶楽部で
あり続けたいと願っています。

会員の皆様が、楽しい雰囲気の中で、また無
理せず参加していただけるよう工夫もしたいと
思いますが、何よりも皆様方のご協力をいただ
きながら、皆様とともに楽しい場にしていきた
いと思います。

いろいろとご指導やご協力を下さいますよう
お願い申し上げます。

神戸慶應倶楽部幹事長

徳丸 公義（昭 54 商）



このたび、幹事長を仰
せつかり身の引き締まる
思いです。神戸慶應倶楽
部は、歴代の会長および
幹事長を中心としました
役員・幹事、そして会員
の皆様のご尽力により、
毎月開催される例会及び

盛んな各クラブ活動並びに非常に高品質な B R
B に代表されますように、その充実ぶりは近隣

会員だより

の慶應倶楽部や三田会はもちろんのこと関東方面へも聞こえるほどです。私が神戸慶應倶楽部へ入会させていただいた当時の幹事長は、福井先輩でしたが、その後芦原先輩、堺先輩といずれの方々も倶楽部の運営と発展に大きく寄与・貢献されました。こうした先輩幹事長が築き上げました有形無形の財産を大切にするとともにこれにいつそう磨きをかけ、次の世代に引き継ぐことが私に課せられました使命であると自分に言い聞かせております。

倶楽部とは単に同窓会を開催するところではなく、慶應義塾を愛する同好の士の集いの場であるとともに、憩いの場としての性格を併せ持つところでもあります。幸い、神戸慶應倶楽部には立派な自前の倶楽部ルームがあります。今後はこれを今まで以上に活用することにより、会員の皆様に倶楽部に行けば楽しい何かが見つかる、素敵な誰かに会うことができるという期待をしていただけるような会の運営を心がけていきたいと思えます。

たいへん微力な私ゆえ、皆様方の暖かいご協力とご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

新幹事団をご紹介します。

副幹事長：堀・山上・市川・茂木立・中内仁・塚本

幹事：近藤・八巻・林・島田・梶田・井上祥・坊垣・竹谷・中内豊・村尾・森本(泰)・松尾・松岡・堀越・畑・坂本(卒年順)

総会終了後は、会場提供の**黄 耀庭先輩**(昭29 経)の乾杯のご発声に続き、和やかに懇親会が進められました。

美味しいお料理とワインで更なる親交を深めた有意義な総会でした。

社中の心

は休みます。

次号から、青戸統子先輩(昭29 文)の連載が始まります。お楽しみに。

『慶應義塾の先人：電力王 - 福沢桃介 - 』 塚本 明久 (平9 総)

今年のGWは7連休となり、久しぶりに休暇をとれることになった。そこで、名古屋で友人と落ち合い、慶應義塾出身で明治・大正に電力王として活躍した福沢桃介ゆかりの木曾方面まで足を伸ばした。

福沢桃介は、明治元年(1868年)6月25日埼玉県吉見町で生まれ、慶應義塾に入塾したのが縁で、天性の明敏かつ努力家の桃介は福澤諭吉先生に見込まれ、娘・ふさの養子となり、19歳で実業界に夢を抱いてアメリカに留学しています。

帰国後、福澤諭吉先生のところへ娘婿入り、北海道炭鉱鉄道に入り、6年間サラリーマン生活。ところが肺を侵されて病床に伏すことになりました。

明治40年代から名古屋を中心とする実業界で活躍し、幾多の事業を手掛けています。電気事業に関係するようになったのは明治41年からで、木曾川水力発電の開発に特に情熱を注ぎました。

明治43年、桃介は名古屋電灯会社(現在の中部電力)の常務取締役役に就任し、発電規模の大きい水力発電の建設に適した場所を探していました。そのなかで木曾川は桃介にとって、無尽蔵の電力の宝庫でした。

大正8年に賤母発電所を築き、大正12年の読書発電所竣工の頃が彼の絶頂期だと言えます。電力王とも呼ばれ、日本近代産業の振興に大きな足跡を残し、昭和13年(1938年)2月15日に69才の生涯を閉じました。

桃介は、木曾川水系に多くの発電所を建設しましたが、その現地の宿舎として、風光明媚な三留野の地に別荘をもうけ現場の指導にあたりました。その宿舎で電力発電のために長期逗留しました。この宿舎は、現在福沢桃介記念館として保存されています。記念館内には、福澤諭吉先生の「独立自尊」に劣らない「自力更生」

という福沢桃介自筆の扁額が掲げられています。

また福沢桃介記念館の側に「桃介橋（ももすけばし）」がある。大正 11 年に完成。木曽川の水力発電開発に力を注いだ大同電力（福沢桃介社長）が読書（よみかき）発電所（大正 12 年完成）建設の資材運搬路として架けたものである。橋の特長としては全長 247m、幅 2.7m で、この付近では最大川幅のところであり、美しく雄大な景観を誇っています。

この橋は、木製補剛桁を持った吊橋としては、日本有数の長大橋であり、下部石積み・上部コンクリートの主塔 3 基を有し、この種の吊橋としては当時（大正時代）我が国の土木技術の粋を集めたためずらしい 4 径間の吊橋となっています。

3 基の主塔はデザインも大変すぐれており、また、それぞれの主塔から斜吊索が張られ 19 世紀末のアメリカの吊り橋によく似ているといわれています。

大正の架橋から地域の交通に大いに役立っていましたが、昭和 53 年頃から老朽化も進み、本格的な修理もできなかつたため廃橋寸前となっていました。この間、保存・活用の声が多くあり、付近一帯の天白公園整備に併せて近代化遺産（南木曽町有形文化財）として復元され、現在は美しい吊り橋として威容を誇っています。

今回の木曽の山中への旅、「自然ののどかさ」と同時に慶應義塾が輩出した電力王・福沢桃介の人間像を知ることができたことがなにより嬉しいものでした。

『トーキョー・リングを観て』（その 1）

広瀬 巖（昭 42 法）

ワーグナーが生涯をかけて作り上げた音楽史上最大の大作「楽劇・ニーベルンゲンの指輪」全 4 部作上演に要する時間は、約 16 時間に及ぶ。この大作を 2001 年から 2004 年にかけて上演するという大プロジェクトを、東京新国立劇場が行なった。

ワーグナー教の私としては、全ての日程を調整し、4 部作の各最終日を観た。

一つの指輪がもたらす、神々と人間の戦いと愛の物語には、現代の世界を予見している箇所が多々ある。演出の英国人キース・ウォーナーは

この大作をパズルをはめこむという手法で最後の神々の滅亡に結実させたが、一部私には違和感を感じさせる箇所も散見したものの、概ね同感できるものがあった。

第 3 部「神々の黄昏」の英雄ジークフリートのらしからぬ弱々しい行動は、彼の恋人であり神々の戦さ乙女であるブリュンヒルデとの対称を際立たせることにより、人間は所詮神にはなれない事を表現している。服装は全て現代風であり、ワーグナーの音楽がそれにマッチしていた事も、どのような演出をしようが彼の音楽の底深さを感じた。

今話題の「ロード・オブ・ザ・リング」は、このワーグナーの作品に感化されて、作者トルキンが書き上げたと言われている。

次回では、個々の場面で印象に残った箇所を現代との比較で、私なりに記してみようと考えている。（次号に続く）

ちょっと気になるホームページ

インターネットを見ていて、ちょっと気になるホームページってありませんか？

ごまんとあるホームページの中から自分が見つけた役に立つページ、これはみんなにも見てもらいたいというヤツです。

癒しのページ、旅行のページ、庭の花、樹木のページ、経済、政治、芸能、美術 etc . いろいろあると思います。

例えば、こんなもの……

<http://antwpr.gsfc.nasa.gov/apod/archivepix.html>
米国の NASA が提供している毎日の宇宙写真。宇宙飛行士の仕事ぶりから火星等の写真など結構癒されます。

<http://www.asahi-net.or.jp/~ir50-kjmt/kigi/kigihome.htm>

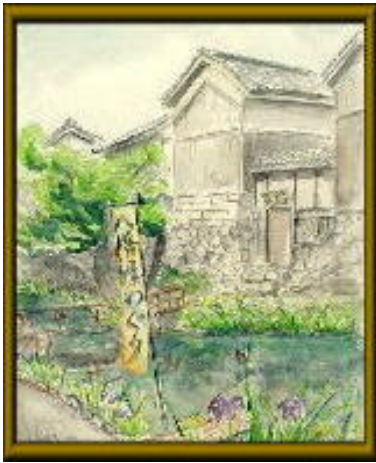
日本の樹木を四季折々に写真にとって載せている。樹木の解説付き

エピソードまたはこんなときに役に立ったとか一言コメントをつけて頂くと有り難いのですが。そんなページがあればこの欄で是非ご紹介頂きたいのです。

皆さんからの情報をお待ちします。（編集部）

イーゼル会

今月の絵



(イーゼル会：芳川 玲子)

写生会レポート

蛭田 武 (昭 42 経)

抵抗勢力もなく、何時の間にか「神戸慶應倶楽部」の最大派閥にまでなった我が「イーゼル会」。

この度の役員改選で五代会長を輩出し、益々意気あがるメンバー17名は、5月22日(土)恒例の写生会にと商人文化の町、近江八幡まで出かけた。少し曇りがちで、蒸し暑い天候であったが、八幡堀に着くと早速、夫々運河沿いに写生ポジションを確保し、キャンバスに絵筆を走らせた。時代劇の撮影場所としても隠れた名所だけに、描く腕にも力がこもる。爽やかな緑と家々の白壁がしばし都会の喧騒を忘れさせ、心の癒しにもなった。

作品は一人一人先生の講評を受け、自分なりに反省した後は、お楽しみの近江牛のすきやき屋へ一目散。100g 3,000円の霜降り肉をたらふく食べ、お腹はいっぱい、ふところ軽く、全員ほろ酔い気分帰路に着いた。

「イーゼル会」よいとこ一度はおいで。芸術心、絵心なくても結構。下心ある人も歓迎。ちょっぴりさびの効いた梅地先生、女性に優しく、男には兄貴分の五代師範代、几帳面で面倒見良い八巻幹事、それに個性豊かな、楽しい仲間がいつでも入会を待ってま～す。

PC同好会

市川 義人 (昭 57 経)

ソフトにフリーソフトというのがあります。無償ソフトです。フリーソフトでは窓の杜(まどのもり)というHPで昔から紹介していました。

この窓の杜の主宰者はたしか仙台の東北大の方とお聞きしました。(間違っていたらすみません)「窓の杜」は自主運営していましたが、数年前に資金的に行き詰まり、インプレスが経営主体になったようです。一度このHPを覗いてみてください。<http://www.forest.impress.co.jp/>

いろいろなソフトがあって楽しいです。ご参考までに。

KKJC

横田 洋子 (昭 49 文)

薄暮の中、閑静な住宅街を歩いていくと、ガラス張りの瀟洒なお店が。西宮市老松町にある「パールエルジャン」に於いて、4月30日(金)「慶応ジャズの会」が開催されました。

出演は特別出演の小川理子さんをはじめ、中西直行さん(39年卒)ピラフォン、中西貞行さん(39年卒)テナーサクソ、吉田碩さん(39年卒)アルトサクソ、宮本節夫さん(39年卒)クラリネット、他ベース、ドラム。39年卒業の方々や、西宮・芦屋近辺にお住まいの方々など総勢約60名の輪に、わがKKJCも加わり、ジャズと美味しいお料理を楽しみました。3月例会の三宮「SONE」では古谷充クワルテット、4月例会は慶応ジャズ・幹事さんのお蔭で様々なジャズを毎月楽しんでます。今回は慶応ジャズという事で「慶應讃歌」あり、また「六甲おろし」や飛び入りの歌歓迎といった趣向で、春の宵が瞬く間に過ぎていきました。皆さまも一緒にスイングなさいませんか?



この指とまれ~!

現在、当倶楽部では「イーゼル会」(絵画)・「囲碁」・「PC」・「KKJC」(ジャズ)・「ゴルフ」・「テニス」・「乗馬」の各クラブが活動しています。

この他にも「マジック」「ハイキング」「書道」「カメラ」「釣り」など、同好会という形式を取らなくても仲間内で愉快地楽しみたいという要望が多いです。会員の中で、夫々に造詣の深い方、またご指導いただける方がいらっしゃいましたらぜひとも名乗りを上げてください。

この他にも気のおけない仲間同士で楽しくやりたいという方、倶楽部ルームを有効に利用して交流を深めてはいかがでしょうか？

また BRB 誌面も情報提供の場として、有効に使っていただきたいと思います。

また、新企画のバスツアーについて、別紙のとおりアンケートで会員の声をお聞きし、出来るだけご要望に添えるよう努力いたします。ぜひとも回答にご協力をお願いします。

現在活動中の同好会は次の通りです

囲碁同好会 第1金曜日 倶楽部ルーム
会費：1000円(弁当代)
世話人：林 邦一

PC同好会 第2金曜日 倶楽部ルーム
会費：1000円(弁当代)
世話人：市川義人

イーゼル会 第2・第4木曜日 倶楽部ルーム
会費：月額5000円(食事代は別)
世話人：八巻晤郎

乗馬愛好会 年2回 明石乗馬協会にて
会費：実費
世話人：三瀬祥夫

KKJC 外部会場 会費：実費
世話人：近藤 正

ゴルフ同好会
世話人：近藤 正

テニス同好会
世話人：茂木立仁

詳細については、世話人にお問い合わせください。

会員の輪

永山 克彦会員より

喜多村 晴雄(昭57経)

皆さまよろしく

国立大学受験に失敗し、塾に拾っていただいたのですが、神宮の早慶戦を観戦し「嗚呼いい学校に入れたな」と実感したのを今でも覚えております。

学生時代は慶應クルージングクラブ(KCC)というヨットの同好会に入りました。なんと年間活動日数250日というとんでもない同好会でありまして Neo Pathos(ラテン語で若き血)という古い木造のクルーザーで寝起きをしておりました。

KCCは昭和39年に人身事故を起こしております関係上、安全には万全の配慮をし、OBの方にも熱心に指導していただきました。また、立ち寄った港で塾旗を掲げておりますと、見知らぬ塾OBの方に差し入れをいただいたこともあり、同窓のつながりを実感した覚えがあります。

卒業後はアーサーアンダーセンという外資系の会計事務所に勤務し、仕事に追われる日々が続いておりましたのでヨットに乗ることもなく(これを「潮気が抜ける」といいます)塾員としての活動もまったく行えておりませんでした。その反動でしょうか、一昨年に独立してからは関西不動産三田会、大阪慶應倶楽部、大阪JC慶應倶楽部と立て続けに入会させていただき、このたび当倶楽部にも入会させていただいた次第であります。関西に居りながらこのように豊富な人脈と深いつながりを持った会に参加させていただけるのをただただ感謝しております。ただし、潮気は抜けきったままであります。陸での芝刈りがもっばらの楽しみになっております。

アンダーセンには約20年勤務しておりましたが、一昨年の米国での不祥事をきっかけに組織は雲散霧消してしまいました。

現在は大阪にて公認会計士事務所とコンサルティング会社を営んでおります。

微力ではありますが組織改革、業務改革など地域の発展に少しでも貢献できればと思い願っております。何卒宜しくお願い申し上げます。

~~ 6月例会のご案内 ~~

日時：6月25日(金) 18:30より

会場：倶楽部ルーム

フリートーク：今回は特にテーマを決めた講話は予定していません。
会員相互の和気藹々とした交流広場にしたいと思います。

会費：2,000円 (軽食用意します。)



~~ サマーパーティ(予告) ~~

日時：7月31日(土) 17:00より

場所：神戸ポートピアホテル

お楽しみオークション大会を企画しています。

倶楽部財源確保と経営のために、皆さまの浄財を募りたいと思います。

会員各位の、バラエティに富んだ品物のご提供と、高額でのお買い上げのご協力をよろしくお願ひします。

当日はご家族お揃いでのご参加をお待ちしています。会費・会場等は決まり次第お知らせいたします。

~~ 事務局よりお願い ~~

本年度は名簿改編の年にあたります。名簿確認の用紙を別途送付していますので、ご確認の上変更がある場合には、訂正して7月末日までに事務局にFaxまたは郵送してください。

名簿に広告掲載のご案内も併せて送付しておりますので、ご検討よろしくお願ひします。

住所・電話番号・メールアドレスの変更は、必ず事務局にお知らせください。

~~ 編集部からのお願い ~~

皆さまどしどし原稿をお寄せください。一言コメントなどのメモ書きも大歓迎です。
「俳句」「短歌」「川柳」等の特集も考えています。傑作をお寄せください。

皆さんの投稿をお待ちしています。
「BRB」についてのご意見、ご感想もお聞かせください。

堀 友子
八巻 晤郎

~~ 今後の行事予定 ~~

7月20日(火)大阪慶應倶楽部創立記念祝賀会
7月31日(土)7月度例会サマーパーティ
8月20日(金)納涼ビールパーティ
9月17日(金)9月度例会
10月15日(金)10月度例会
10月17日(日)2004年慶應連合三田会大会(日)
11月14日(日)関西合同三田会(京都)
12月18日(土)家族例会忘年会
1月5日(水)賀詞交歓会
1月10日(月)170回福澤諭吉先生誕生記念祝賀会
1月21日(金)1月度例会
2月24日(木)2月度例会
3月24日(木)3月度例会

詳細につきましては、BRB・メールマガジン等でお知らせしますので、毎月ご確認ください。



~ 奈良三田会のご案内 ~

奈良三田会の**75周年記念事業総会**は6月12日に奈良ホテルで10時30分から開催されます。(会費：1万円)

出席ご希望の方は、奈良三田会に6/7 必着で直接お申込みください。

奈良三田会幹事長：大浦 良幸様

Tel: 0742-33-8545〔大浦貴金属工業(株)〕

編集後記
○総会も無事終了、五代・徳丸新体制の下、より一層楽しい倶楽部発展の一端を担えればと、気持ちも新たにしています。ご支援よろしくお願ひします。(ほ)
○梅雨入り。今年は各地とも例年より十日ほど早くなっているとか。四月に暑い日が続いたと思えば五月に冬物を引つ張り出すなど異常気象が常態の昨今。貯水や米作にとつて恵みの雨も時として暴れ梅雨となり環境破壊に警鐘を鳴らす。自然の偉大さと怖さを併せ持つ雨將軍とのしばしのつきあい。体調維持に努めたいものです。(晤)